

ほゆう

会報 6月号

平成28年(2016)6月 通算266号
発行/北総歩こう会・〒277-0841
柏市あけぼの 2-9-20 B902
TEL&FAX 04-7145-1620



行事の案内板

お願い◆受付開始時間は集合時間の30分前からになります。(例会、平日W、北総いきいきW:H27.9.27より)
◆北総歩こう会の行事に参加される方は、お弁当を出発前に必ずご用意ください。
◆荒天、災害、積雪、交通機関の事故等、行事の中止が予想される時には別途ご案内の通り、必ず確認をしてから参加をしてください。(北総歩こう会ホームページのトップページをご覧ください)

☆7月例会 東京下町風情 門前仲町～押上 13km 団体歩行 (コースリーダー 軍地恒四郎)

日時/7月10日(日)9時00分迄集合 参加費/CWA加盟団体無料・その他300円

集合/深川公園(東京メトロ東西線 門前仲町駅A-1出口 徒歩3分)

解散/14時00分頃 業平公園(京成線ほか 押上駅 徒歩5分)

コース/深川公園(スタート・WC)～深川不動尊～富岡八幡宮～忍んま堂～霊巖寺～清澄公園(WC)～萬年橋～芭蕉像～隅田川テラス～回向院～国技館前～安田庭園～横網町公園(昼食・WC)～大横川親水公園～業平公園(ゴール)～押上駅

○みどころ 深川から東京スカイツリー近くまで、東京下町の風情を楽しみながら歩きます。特に隅田川テラスや大横川親水公園では十分な“涼”を感じることができるでしょう。

☆7月平日ウォーク 第23回ビール工場を楽しむ 12/13km 団体歩行 (コースリーダー 中村義久)

日時/7月20日(水)9時30分迄集合 参加費/北総歩100円・CWA加盟団体200円・その他300円

集合/栄町公園:明治神宮裏(つくばエクスプレス線・関東鉄道 守谷駅 徒歩3分)

解散/中ジョッキチーム:15時頃 大ジョッキチーム:16時頃 アサヒビール茨城工場(守谷駅 徒歩30分)

コース/栄町公園～北園森林公園～守谷城址公園(WC)～野鳥の森散策路(中ジョッキチーム:北ルート/大ジョッキチーム:南ルート)～松が丘公園(WC)～守谷SA(昼食・WC)～アサヒビール茨城工場⇒守谷駅まで2.4km

○みどころ 茨城県の最南端に位置する守谷市の、歴史と自然と最先端技術のビール工場を見学し試飲する楽しいコースです。通常の北総歩こう会の行事では弁当持参が原則ですが、今回は守谷SAでたっぷり昼食時間がありますのでグルメも楽しめます。先着200名様お待ちしております。

☆8月例会 ミニナイト 江戸川の花火を見に行こう 10km 団体歩行 (コースリーダー 安国正夫)

《千葉県54ウォーク 市川市》

日時/8月6日(土)16時00分迄集合 参加費/CWA加盟団体無料・その他300円

集合/葛飾にいじゅくみらい公園(JR常磐線各駅停車 金町駅 徒歩10分)

解散/18時30分頃 江戸川花火大会会場(JR総武線 市川駅 徒歩10分)

コース/にいじゅくみらい公園～柴又帝釈天～柴又公園(WC)～小岩菖蒲園(WC)～市川関所跡～江戸川花火大会会場

○みどころ 夏の蒸し暑い夕方江戸川の涼しい風を受けながら歩き、ゴールでは毎年関東花火大会人気ランキング上位に選ばれる「江戸川花火大会」で幻想的な光の祭典を楽しんでください。

☆8月平日ウォーク 戦場ヶ原バスウォーク 10km 団体歩行 (コースリーダー 軍地恒四郎)

日時/8月24日(水)7時30分迄集合 募集人員/先着90名(6月15日の平日Wより受付します)

参加費/北総歩会員 5,500円 会員以外・お知り合い 6,000円 ※申込書に現金を添えてお申込下さい。

集合/流山おおたかの森駅東口(TX・東武野田線 流山おおたかの森駅東口 徒歩1分)

解散/18時30分頃 流山おおたかの森駅東口(TX・東武野田線 流山おおたかの森駅東口 徒歩1分)

コース/流山おおたかの森駅～(東北道)～湯元ビジターセンター～湯滝前(昼食)～戦場ヶ原ウォーキング～

竜頭ノ滝～(常磐道)～流山おおたかの森駅

○みどころ 湯滝から竜頭ノ滝まで涼しい高原の戦場ヶ原(約10km)を歩きます。IVV進呈、平日ウオーク押印も有ります。

ウォーキング初心者の方、体力に合わせ短い距離を歩きたい方にお勧めです。(団体歩行)



北総いきいきウオーク

ウォーキングの基本を学び、歩く楽しさが味わえて仲間ができます。
会費/会員無料(月例会等参加票提出)・会員以外300円(傷害福祉制度加入)
※中学生以下無料、小学生以下保護者同伴でお願いします。
※事前申し込みは不要です。当日、直接集合場所に歩ける服装、靴でおいでください。

★7月16日(土) 逆井の自然を訪ねて 約7km(担当 和田武年)

集合: 東武野田線 逆井駅東口 9時00分迄集合

解散: 東武野田線 逆井駅西口 11時30分頃



★8月の北総いきいきウオークはお休みです

5/22 東御苑を散策 →

「第13回大正浪漫ウオーク in 手賀沼」を終えて…ご挨拶…

大会会長 中村 義久

この度は、多くの皆様のご参加ありがとうございました。

今年はフェスタ東京が、当大会に続く4月30日・5月1日に開催する日程でしたので、これに合わせ全国の歩友に、我孫子市における大正浪漫の由縁と美しい手賀沼の風景を知って頂きたいと思い、昨年の日本スリーデーマーチの初日朝5時より大会パンフレット配りを開始しました。お陰で北は青森県から南は高知県まで過去最高の903名の皆様にご参加頂き大変うれしく思っています。

ただし、残念なことは熊本のN様が事前申込をしていたのですが、震災のために参加できなかった事です。当会としましても微力ながら、当日は熊本地震義援金の募金活動を行いました。これには多くの皆様のご厚意を頂き心より御礼申し上げます。

なお、この大会は役員22名、会員29名の総員51名で手作りし、皆様をお迎えした大会です。皆様の笑顔が私たちの励みです。次回もお会い出来るのを楽しみにしています。

北総歩こう会の情報

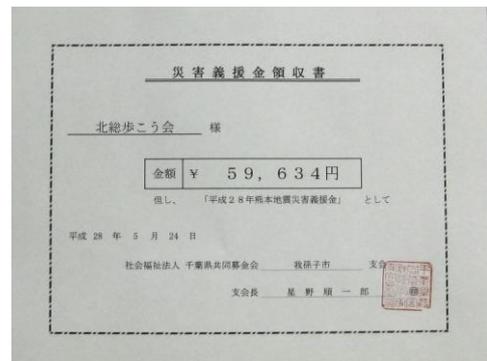


インフォメーション

●4月29日(祝)第13回大正浪漫ウオーク in 手賀沼会場で皆様から受付けた義援金59,634円を5月24日「千葉県共同募金会我孫子支会」を通じて、被災された方々の支援活動として寄付致しました。義援金を寄せて頂きました皆様、有難うございました。厚く御礼申し上げます。



義援金を渡す中村会長と我孫子市社会福祉協会 鈴木事務局長



金額 59,634 円の領収書

●熊本地震に対する今後の義援先について

熊本地方の地震により被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げます。
被災された方々への義援金のお申込みを6月までの北総歩こう会の行事の際に受け付けます。
皆様からの義援金は、日本ウォーキング協会の義援金専用口座を通じて、公共の義援金募集機関への寄付の他、義援先県ウォーキング協会とも相談の上、有効に活用させていただきます。

●平日ウォーク完歩者表彰

5月11日(水)平日ウォークで表彰されました。おめでとうございます。
40回 北総歩 津治千鶴さん 40回 いちかわ歩 鈴木利和さん 20回 船橋歩 高城 護さん

●ウォーキングステーション60回達成者・・・おめでとうございます

北総歩 市川 操さん ※ 5月22日(日)例会ウォークで表彰されました。

●H28年5月に入会された方のご紹介 ★先輩の皆さん よろしくお願ひします

我孫子市 荒井啓子さん 柏市 宮本 昇さん 松戸市 富永貞夫さん 柏市 福田一郎さん

●目指そう！地球一周4万キロ距離認定者（ウォーキングライフ2016年3月31日認定）

40000km達成 小田島 暁さん……目標達成おめでとうございます。
38000km 掛川 洋さん 34000km 武部信二さん 32000km 鈴木好次さん
20000km 根本 昭さん 12000km 吉澤忠義さん

●I V V回数記録認定者（ウォーキングライフ2016年3月31日認定）

2300回 吉澤忠義さん 1100回 小国賢二さん 1000回 松尾弘人さん 900回 合田昌子さん
800回 遠藤次男さん 600回 根本 昭さん 200回 染谷 勇さん

●I V V距離記録認定者（ウォーキングライフ2016年3月31日認定）

25000km 小田島 暁さん 25000km 川田友行さん 20000km 松尾弘人さん 18000km 小国賢二さん
17000km 合田昌子さん 14000km 掛川 洋さん 10000km 根本 昭さん 3000km 染谷 勇さん

●北総歩こう会にご寄付を頂きました。感謝申し上げます。（4月29日大正浪漫W会場にて）

金一封 匿名希望 1名様 ※頂きましたご寄付は北総歩こう会の運営活動に使わせて頂きます。

平成28年4月17日 創立記念(例会)ウォーク



『あけぼの山のチューリップと風車を見よう』を担当して

コースリーダー 森 廣

創立記念ウォークということで大旗を掲げて歩こうとしましたが、朝から台風並みの強風でこれでは危険という結論になり大旗で歩くことは中止にしました。参加者もこの天気では少ないかと心配していましたが、102名の参加者がありホッと一安心。強風の中スタートとなり手賀沼の横風を受け帽子を飛ばされながら手賀沼公園まで一気に歩き最初のトイレ休憩、ここからは一般の方々も通る我孫子駅に向かう坂道なので一列歩行で歩いていただけるか心配でしたが何とかクリアできました。参加者の皆さま役員のおかげと感謝。エスパを過ぎたあたりから雲行きが怪しくなり途中で雨具を着るため小休止、雲の流れが早く次のトイレ休憩場所の京北スーパーでは再び雨具を脱ぐことになり大忙しでした。

あけぼの山農業公園にはタイムスケジュール通り到着し、1.2haの畑に16万球6種類のチューリップが満開に咲きほこり満足されたことと勝手に想像しています。天気が良ければ風車の遠方に筑波山を眺めることができ素晴らしい景色になったはずです。ここまでは順調でしたが、ここからが大変。大雨になり急遽コース変更し我孫子駅に向かうこととなり流れ解散となり参加者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。びしょ濡れで帰り風邪などひかれないかと心配いたしました。自分の事ながら初めてのリーダーとして大風、大雨、コース変更等いろいろな事を一日で経験できたことはこれから大いに役立つことと



チューリップを観る参加者

思っています。参加者の皆様のご協力と役員各位のご協力に感謝いたします。(担当 中村義久・染谷 勇)

平成 28 年 4 月 29 日 特別行事



『第13回大正浪漫ウオーク in 手賀沼』

大会実行委員長 遠藤啓一

今回はウオーキングフェスタ東京の足慣らしと銘打って昨年の東松山スリーデーマーチからパンフレットを配布してきました。12回の参加者数843名を1000名にと目標を掲げ PR 活動をしてきました。準備期間は8か月にわたります。事前申込者も557名の方が申し込んでいただきました。



手賀沼公園での出発式の様子

また、今回は新たなコースを設定の為下見に多くの時間を費やしました。毎回同じコースでは参加者の方が飽きると考え東我孫子カントリークラブ脇の谷津田を通り30Km は古利根から新木駅近くまで行くコースにしました。

どんなに良かれと思ったコースも天候の良し悪しに大きく左右されるのがウオーキングです。1週間前の予報では曇りのち雨その後は曇り直前は晴れと良い方向に向かいホッとしました。ただ前日は雨となり矢張り担当は冷たい雨の中苦労しながら矢張りをしてくれました。今回903名の参加がありそんな苦労も報われました。

当日は朝の内は風が少し吹く程度でしたがどんどん強くなり突風も吹き荒れる大荒れの天気となりウオーカーの行く手を阻む風となりました。そんな中皆さん事故もなくゴールの手賀沼公園に戻っていただいたことは主催者にとって最高の喜びでした。

沢山のご参加ありがとうございました。来年も同じコースで逆回りもいいかなと考えています。次回のご参加をお待ち申し上げております。

★ オールジャパンウオーキングカップを完歩

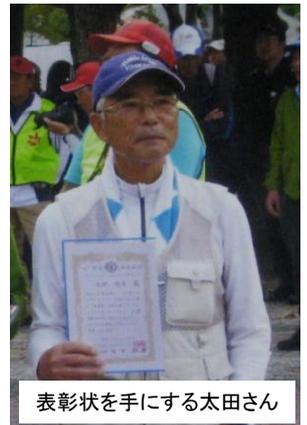
北総歩 市川市会員 太田好美

平成27年11月22日「第8回ピースウオークひろしまツアーウオーク」においてオールジャパンウオーキングカップ47都道府県完歩の認定を受けました。ウオーキングを始めて10年、表彰式会場の広島平和公園の最前列に陣取った千葉をはじめとする大勢の歩友の方たちの声援の中で認定証をいただき胸が熱くなる思いでした。定年退職後、健康維持のため始めたウオーキングですがこれ程のめりこむとは思いませんでした。私にとってウオーキングの魅力は自然との出会い、人との出会いではないかと思えます。自然の美しさに感動し、道端で出会う人たちの短い挨拶の中に共有感を覚えるのです。そしてゴール後の達成感、疲れさえ心地よく明日への活力源のように思えます。

ウオーキング歴10年目の平成27年は私にとって記念に残る年でした。地球一周4万キロの達成、IVVの回数1,500回、歩行距離30,000キロ達成、日本の100名城巡りは99城達成、後1城残りました。

今年はいよいよ私も後期高齢者の仲間入り、これからは無理せず自分の身の丈に合ったウオーキングを楽しみたいと思っております。数年前「津軽半島一周200Kウオーク」に参加したとき瀬戸内地方から青春18きっぷを使って鈍行列車を乗り継ぎ2日かかりで青森まで来た女性がいた。曰く、「各駅停車の一人旅も楽しいですよ。年金生活者の私にはお金はありませんが時間はたくさんあります」。国内は勿論、海外まで歩きつづいたというキャリアの彼女が控えめに言う言葉に人生を充実して生きた人の重みとゆとりを感じました。今、私にはウオーキングを楽しむ体力と健康、そしてそれを支え、喜びを共に分かち合える素晴らしい仲間がいます。仲間感謝しつつ今後も健康寿命を伸ばすためウオーキングを楽しみたいと思っております。いつか「青春18きっぷ」の女性の境地に届けばと願っております。

※この原稿は平成28年3月末に寄稿を頂きました。 <歩楽人>



表彰状を手にする太田さん

【編集後記】本誌「ほゆう」の意味とシンボルマーク「鯉」の解説です。ほゆうとは「歩友＝歩く仲間、友達・for you＝あなたも(一緒に!)」このような意味を込めて命名された会報は会と会員を結ぶ情報誌として、会員相互の交流の場として、幅広い活用を求めて発行しております。当会の「旗」「会報ほゆう」「会員証」等につけられているシンボルマークは水面をはねる「鯉」です。よく「イルカ」ですかと聞かれますが皆さん「鯉」ですよ。

【H23年11月号(211号)から転載致しました】 <歩楽人>

